

はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	東海道郷土研究倶楽部		
事業名	「範頼」公演		
実施年月日	平成 26 年 9 月 6 日（土）～9 月 7 日（日）		
実施場所	龍泉寺	実施回数	2 日間 2 回
入場料	全席自由 2500 円（前売り 2000 円）		
事業内容	<p>2-18</p> <p>浜松を中心に活動する東海道郷土研究倶楽部の企画公演。地元浜松の市制 100 周年を経て、浜松の歴史と文化に脚光を当て、文化最先端都市浜松から世界に向けて独自の文化を発信していきます。舞台作品「犀が崖」に続いて、源範頼（みなもとのりより）は頼朝の弟で、腹違いの弟、義経の兄である。幼少の頃の名を、蒲冠者（かばのかじゃ）と言い浜松の龍泉寺の辺りで育った。源氏の棟梁の源頼朝と、腹違いながら末っ子で派手な戦ぶりの義経の影に隠れているが実は歴史の裏側で大活躍し、数奇な運命を辿った武将である。歴史の裏側で最後は修善寺に追放され暗殺された範頼。戦国時代の悲劇を豪華キャスト・演奏家によって上演します。迫力と美しさを奏でる邦楽（小鼓・琵琶・箏）と能楽の地謡、国内外のミュージカル等で活躍する浜松出身のダンサー「BABLE」が邦楽とコンテンポラリーダンスのコラボレーションを実現します。また、衣装にも浜松出身で地元で活躍する杉山さやかを迎え、洋と和、古と今が融合したオリジナルデザインの衣装が舞台を盛り上げます。公演場所には浜松市南区の源範頼と由緒の深い龍泉寺の境内を借景に見立て、ダイナミックに空間と時間を演出します。浜松の歴史を紐解き、浜松を舞台にした物語と邦楽、そして浜松を代表するダンサーのしなやかで優美な動きが見事に調和する舞台を創造します。</p> <p>脚本・演出：今井尋也 作曲：荒井靖水 荒井美帆 振付：BABLE 衣装：杉山さやか</p> <p>主な出演者 二十五絃箏：荒井美帆 薩摩琵琶：荒井靖水 小鼓：今井尋也 コンテンポラリーダンス：織田きりえ コンテンポラリーダンス：BABLE</p>		

波及効果	<ul style="list-style-type: none"> ・本公演によって、浜松市の文化発展・振興に寄与するとともに、邦楽とコンテンポラリーダンスという二つの異なる文化が融合し生まれた全く新しい文化様式を浜松から世界に向けて発信する。 ・本公演に出演するプロの邦楽演奏家の高度な演奏を通してバイオリンやピアノ等西洋音楽で有名な浜松市という都市の文化イメージに邦楽を含んだ新しい一面を創造する。 ・浜松の歴史的な題材を作品化することにより全国に向けて浜松の歴史・文化の豊かさを伝えることができる。
事業費総額	818000
助成金額	300000